古文単語 本文で意味を決める ②

高校／同じ単語でも本文によって意味が変わる

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

日付 ＿＿＿＿＿＿＿＿

各組（1〜4）の――線の語の意味を、見出しの横の「意味の一覧」から選び、右の「番号」欄に番号を書きなさい。
その意味に決めた手がかりを、――線の語以外の本文から、右の「手がかり」欄に書き抜きなさい（短い語句でよい）。
同じ語でも本文によって番号が変わります。

1 あやし （形容詞シク活用） 意味の一覧 ① 不思議だ ② 身分が低い ③ みすぼらしい

ア 心にうつりゆくよしなしごとを、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。（徒然草・序段）

番号 ＿＿ 手がかり ＿＿＿＿

イ あやしの竹の編戸のうちより、いと若き男の、月影に色あひさだかならねど、つややかなる狩衣に濃き指貫、……（徒然草・第四十四段）

番号 ＿＿ 手がかり ＿＿＿＿

2 わたる （動詞ラ行四段活用） 意味の一覧 ① 移動する ② 一面に〜する ③ 〜し続ける

ア 東西は海ちかくていとおもしろし。夕霧たちわたりて、いみじうをかしければ（更級日記）

番号 ＿＿ 手がかり ＿＿＿＿

イ 因幡の国に、何の入道とかやいふものの女、かたちよしと聞きて、人あまたいひわたりけれども（徒然草・第四十段）

番号 ＿＿ 手がかり ＿＿＿＿

ウ 舟にてわたりぬれば、相模国になりぬ。（更級日記）

番号 ＿＿ 手がかり ＿＿＿＿

3 おこたる （動詞ラ行四段活用） 意味の一覧 ① 病気がよくなる ② 怠ける・油断する

ア 念仏の時、睡りにをかされて行をおこたり侍ること、いかがしてこの障りをやめ侍らむ。（徒然草・第三十九段）

番号 ＿＿ 手がかり ＿＿＿＿

イ いみじく苦しければ、天竜といふ川のつらに、仮屋つくり設けたりければ、そこにて日ごろすぐるほどにぞ、やうやうおこたる。（更級日記）

番号 ＿＿ 手がかり ＿＿＿＿

4 おどろく （動詞・カ行四段活用） 意味の一覧 ① 目を覚ます ② はっと気がつく ③ 驚く

ア わづらふ姉おどろきて、……など問へば、夢にこの猫のかたはらに来て（更級日記）

番号 ＿＿ 手がかり ＿＿＿＿

イ 暁になりやしぬらむと思ふほどに、山の方より人あまた来るおとす。おどろきて見やりたれば、鹿の縁のもとまで来てうち鳴いたる（更級日記）

番号 ＿＿ 手がかり ＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「古文単語プリント」のプリント一覧がひらきます